



- 幅、高さ、奥行きが各5.3m大の立方体空間を1331個の電球で均等に埋め尽くし、『座標空間表示装置』とする。
- 立方体空間の向きは、カフェテリア正面から45度の角度とする。
- 装置は軽い素材を使い、キャットウォークなどから吊るすが、強度的に問題がある時は支柱を建てる。
- 上図は非表示状態である。また、人、モニタ、カメラ、コンピュータ類は省略してある、